

科目名	生物			単位数	2 単位
学科名	農業	学 年	2 学年	予定時数	70
1 学習目標					
生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。					
2 指導の重点					
(1) 動物の反応や行動を学び、ヒトが生物として命を維持する仕組みを考察する力を養う。					
(2) 植物の環境応答を学び、その生物現象を科学的に探究し、必要な観察・実験などに関する知識・技能を身につけるようにする。					
(3) 生物間のさまざまな関係から、生態系や生物多様性を理解し、人間生活に関わることに気づき、主体的に行動する力を身につけるようにする。					
3、学 習 内 容					
【1 学期】	・動物における刺激の受容、神経系、刺激への反応、動物の行動				20 時間
【2 学期】	・植物の生活と植物ホルモン ・発芽・成長・器官の分化・花芽形成等の調節 ・環境応答、配偶子形成と受精				30 時間
【3 学期】	・個体群の構造と性質、個体間の関係と個体群間の関係 ・生態系の物質生産と物質循環、生態系と人間生活				20 時間
教科書	生物（数研出版）				
副教材	生物学習ノート（数研出版）改定版				

評 価 基 準				
評価項目・対象	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	評価比重
学 習 姿 勢 提 出 物	○	○	◎	10%
実 験 レ ポ ー ト	○	◎	○	15%
定 期 考 査	◎	○	○	75%
評価の重点 備考	・知識・技能… 主に定期考査の結果をもとに評価する。 ・思考力・判断力・表現力… 主に実験のようすやレポートの内容をもとに評価する。 ・学びに向かう力… 主に提出物の内容や授業態度をもとに評価する。 観点ごとに A B C の 3 段階で評価する。 「十分満足できる」状況と判断されるもの：A 「概ね満足できる」状況と判断されるもの：B 「努力を要する」状況と判断されるもの：C			